



TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA
Jonathan Nott, Music Director

東京交響楽団 楽員オーディション募集要項

募集	ヴァイオリン・トウツティ奏者 若干名	
試験曲	第1次	①モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番、第5番のうちの1曲から第1楽章(カデンツァ付) ②オーケストラスタディ *書類審査後、通過者に送付いたします。
	第2次	①モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番、第5番のうちの1曲から第1楽章(カデンツァ付) ②下記の協奏曲より任意の1曲を選択し、第1楽章(カデンツァ付)を演奏 メンデルスゾーン、チャイコフスキー、ブラームス、ベートーヴェン、シベリウス、ヴェータン第5番、 サン=サーンス第3番、ブルッフ、ラロ、ドヴォルザーク、パガニーニ第1番、ヴィエニャフスキ第1番、第2番 ③オーケストラスタディ
日時・会場	第1次	2024年7月10日(水) 11:00~(予定) 会場:ティアラこうとう小ホール (都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「住吉駅」A4出口より徒歩4分)
	第2次	2024年7月19日(金) 17:00~(予定) 会場:ミュゼ川崎シンフォニーホール (JR東海道線 川崎駅西口徒歩3分)
応募資格	国籍 性別 年齢 学歴を問いません。	
待遇	楽団規定給与:184,000円(正団員、22歳、オーケストラ経験なし、扶養家族なしの場合) 社会保険完備、交通費支給、ステージ衣装貸与、賞与・退職金制度(勤続25年以上)あり、諸手当あり オーディション合格者は、12ヶ月間未滿の試用期間を経た後、本採用となります。	
応募方法	楽団所定の応募用紙に記入し、 2024年5月24日(金)18時必着 で下記宛先へ、郵送にて送付、または持参して下さい。 応募用紙は下記事務局へ請求、またはホームページよりダウンロードしてください。	
注意事項	*1次審査前に書類選考を行います。 *書類選考の結果、オーケストラスタディは、通過者にのみ郵送にて6月上旬に発送いたします。 *審査結果についてのお問合せには応じかねます。 *伴奏ピアニストは各自でご手配ください。 *応募用紙について ①所定の応募用紙以外でのお申し込み、締切日時を過ぎた後の提出は受け付けません。 ②応募用紙は出来るだけ細かくご記入ください。志望動機が書かれていないものは受け付けません。 ③提出されました応募用紙は返却いたしませんのでご了承ください。 *第3次試験を開催する場合があります。 *その他のオーディション参加にかかる費用は、すべてご本人の負担となります。 *入団後の当楽団の配置(ポジション)に関しましては、音楽監督が権限を持っています。 以上、ご不明な点がございましたら下記へお問い合わせ下さい。	
郵送先 お問合せ先	〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310ミュゼ川崎セントラルタワー5階 公益財団法人 東京交響楽団 オーディション係 宛 TEL 044-520-1518 FAX 044-543-1488 メール audition@tokyosymphony.com ホームページ https://tokyosymphony.jp	

公益財団法人 東京交響楽団 音楽監督:ジョナサン・ノット

桂冠指揮者:秋山和慶、ユベール・スダーン 正指揮者:原田慶太楼 名誉客演指揮者:大友直人

1946年東宝交響楽団として創立。文部大臣賞をはじめとした日本の主要な音楽賞の殆どを受賞。川崎市、新潟市と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開する他「こども定期演奏会」等の教育プログラムも注目されている。新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。ウィーン楽友協会をはじめ海外公演も数多く行う。ITへの取組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年12月には史上最多45カメラによる《第九》公演を配信し注目を集めた。音楽監督ジョナサン・ノットとともに日本のオーケストラ界を牽引する存在として高く評価されており、《サロメ(演奏会形式)》は音楽の友誌「コンサート・ベストテン2022」で日本のオーケストラとして最高位に選出された。(2023年11月現在)